

活躍する出農高校生

夏季休業中に行われた各種大会での生徒たちの活躍ぶりを紹介します。

農業クラブ関係

- 立板測量競技会 最優秀賞
 - 一年環境科学科 山根 藤井 松本 加波
- 農業鑑定競技(区分 農業土木)
 - 最優秀賞 三年生産環境科 坂本憲治
- 農業鑑定競技(区分 畜産)
 - 最優秀賞 二年動物科学科 桑原麻衣
- フラーアレンジメント競技
 - 優秀賞 二年植物科学科 青木 恵

出雲ゆつきコボ デザイン

- 最優秀賞 三年動物科学科 杉谷佳那子

吹奏楽コンクール島根県大会

高等学校小編成の部 銀賞

- 中国地区フラットウォーターレーシングカヌー選手権大会
- 高校カナディアンペア 優勝 伊藤 山本
 - 高校カナディアンシングル 準優勝 伊藤
 - 高校カナディアンシングル 三位 山本
 - 女子カヤックシングル 優勝 藤原
 - 女子カヤックペア 準優勝 藤原 永見
- 国民体育大会中国ブロック大会
- フラットウォーター少年女子カヤックシングル競技 優勝 藤原
 - フラットウォーター少年男子カナディアンペア 優勝 伊藤 山本

中学生300人が体験入学

昨年度まで10月に実施されていた一日体験入学が時期を早めて夏休み中の8月3日に実施された。県外も含め27校から約300人の中学生が、植物バイオ、大型農業機械の操作、食品実験、動物の健康診断など8つのコースに分かれて出農の実習を体験した。



アンケートによると参加者の81%が各コースへの興味関心が高まったと答え、99%が進路決定への参考になったと答えた。

PTA会長 稲田和久

7月23日ビッグハット出雲で、役員を中心とした保護者及び先生方20名の参加で実施しました。出雲警察署生活安全課渡部恭子指導員、出雲おやじの会田邊達也事務局長に講話いただき、特に印象に残ったことは少年非行の原因の大半が家庭環境にあること。まずは現実を知ってほしい、皆が実態を知ることが第一歩というお話でした。

講話の後、駅南側の若者が徘徊する場所等を案内してもらいましたが照明のあまり届かない場所が多い気がしました。非行防止は大変大きな課題でありますが、私たちも目をそむけずに向き合っていくことが大切だと思います。

閑話休題。前日、本校野球部が浜南高校相手に本当に惜しい戦いをしました。研修会でも話題はもっぱらこの話。私も1回戦は応援にいきましたがこの日は行くことができません。野球部諸君のがんばりに拍手を送りたいと思います。



出雲市駅周辺を巡視する参加者

「先生、ありがとう」

学校長 佐野 明

日本学校農業クラブの代表として米国派遣された生徒が、充実感満タンで帰って来ました。北海道酪農実習を終えた六人の生徒も、満足感一杯で帰って来ました。彼らの感想は、いい体験をした。沢山のことを学んだ、「五時起きで大変だったが、楽しかった」、「人のやさしさを勉強できた。家族や先生、本当にありがとうございました。

オーストリアから「日本を学びたいとアリーナさんがやってきました。始業式の後、心細そうにしていた彼女を、本校生徒が近寄って手をつないでクラスの皆の所へ連れて行きました。彼女も一年間、みんなのやさしさを受けて、皆さん、ありがとう」という体験を沢山して、充実感満タンで帰国することでしょう。

3年生就職試験まぢか!

9月16日より高校生の就職試験が始まります。この試験に本校3年生55名が41の企業を受験します。内訳は左の表のとおりです。昨年度の合格率80%以上をめざし、がんばってほしいと思います。

進路指導部長 野崎 浩之

産業別	男子	女子
建設業	1	0
製造業	17	13
電気ガス水道業	1	0
卸売り・小売業	1	5
飲食・宿泊業	0	1
複合サービス業	2	0
サービス業	7	7

	男子	女子
県外企業	5	5
県内企業	24	21

求人数

	H16	H17
県外企業	193	203
県内企業	103	106

高校野球を通じての出会い

佐賀一充(保護者)

私は高校時代硬式野球を経験していましたが、息子にも硬式野球を経験して欲しいという思いがありました。出雲農林高校に入学し、野球部に入った時は大変嬉しく思いました。息子が一年生に進級した時にふたつの運命といつべき出会いをえました。ひとつは担任となった門脇先生です。門脇先生は私が高校野球最後の夏の大会に準決勝で戦った相手チームの四番打者で、名選手だったのでたいへんよく覚えていました。もうひとつは、私が高校野球三年間で教えて頂いた監督の息子さんである樋野先生との出会いです。樋野先生は、野球部のスタッフとなり、息子に野球を教えていただき、何かと子どもたちを支えていただきました。お一人との出会いは決して忘れることはできないでしょう。今年の夏の大会では大変素晴らしい試合を見せてくれました。校長先生をはじめ諸先生方、応援団、生徒の皆さんには、暑い中応援して頂き大変有難うございました。これで高校野球は終わりになりますが、野球部スタッフ、部員、野球部の保護者の皆さんに、高校野球を通じて出会えたことを大切にしたいと思います。



9・10月の行事予定

日	曜	項	目
8	木		
9	金	全校朝礼	
10	土	公務員模試(2年)	WL 出雲市大会
11	日		
12	月		
13	火	運営委員会	
14	水		
15	木		
16	金	就職試験開始(~24)	
17	土		
18	日		
19	月	敬老の日	
20	火		
21	水		
22	木		
23	金	秋分の日	
24	土	大東陸上(大東、~25)	
25	日		
26	月	2年生インターンシップ(金曜日まで)	
27	火	進学者校内選考会	運営委員会
28	水		
29	木	SC来校	
30	金	中間試験日程発表	
1	土		
2	日		
3	月		
4	火	運営委員会農業祭実行委員会	
5	水	職員会議	
6	木		
7	金		

SC: スクールカウンセラー WL: ワイトリフティング



出雲農林高校ホームページアドレス
<http://www.shimanet.ed.jp/izuno/>



早速、体育祭に参加したアリーナさん

アリーナさん
 ようこそ出雲農林高校へ

今年もAFSの留学生がやってきました。オーストリアのアリーナ(Alina Messner)さんです。大社町の原一正さんをホストファミリーとして2学期から来年の7月まで、動物科学科1年をホームルームとして農林高校のさまざまな活動に参加します。母国語のドイツ語のほか、英語もかなり上手にしゃべりますが、日本語はこれからです。

中国 四国地区高等学校PTA連合大会に参加して
 PTA会長 稲田和久

7月7日高知市で開催された中四国高P連大会に石川副会長と山藤総務部長と3名で参加してきました。

鳥根県からは飯南高校の事例発表があり、小規模ならではの保護者や地域や学校が一体となった活動が紹介されました。

また、保護者全員が総会に出席してくれるまで再総会、再々総会を行っている学校や就職面接の模擬試験に保護者が試験官となつて協力するなどの事例が発表されPTAの活動も多彩だと感じました。

質問もいろいろと出しましたが、発表者の会長さん方の受け答えも堂々としたもので、保護者自体も楽しんで活動に参加されているのが伝わってきました。笑いも含めて良い意味で会場が沸いていました。

次の日、時間がありましたので先生の計らいで牧野植物園に寄らせていただきました。広大な敷地一面に様々な植物が植栽されていましたし、博士が描かれた植物の絵が植物図鑑の元となっていることを聞かされ、まさに感動ものでした。

恥ずかしながらこの歳まで牧野富太郎という名前すら知りませんでした。私にとつて死ぬまでにもう一度行ってみたい場所の一つとなりました。

高知市まで4時間ちよつとですが、先生には往復の運転大変だつたと思います。ありがとうございました。

編集後記

動物科学科(余組)総合優勝で幕を閉じた体育祭、今年もドームでは生徒たちのスプラキな表情がたくさん見られました。(上の写真はひまわり第一保育園児との交流競技の様子です。)ご声援ありがとうございました。

お知らせです!「1000人の吹奏楽」(9月10日出雲ドーム)吹奏楽部が初参加します。

